

■ 商工会議所活用術 - 福利厚生編 - 充実した共済制度で 企業の飛躍を応援します	2
■ 当所 組織改編のお知らせ 人材確保・育成グループと 企画広報グループを新設	6
■ 北陸新幹線トピックス 全区間のルート決定！早期の全線開業を推進	7
商店街チャレンジ応援事業 オリジナルビール「片町ビール」をお披露目！	
■ 新入社員研修インタビュー 上司や先輩が自ら近づき、 勤務中に新人と話し合う機会を	8
■ 景況・業況動向調査 景況感DIは6.6ポイント減少も、 次期(予測値)はすべての指標で上昇の見込み	9
■ 新特集 会報で自社のPRが可能に 創業者スタートアップ応援コーナーをスタート	10
H29.5.30 ~ 全ての事業者に「個人情報保護法」が適用	
■ 自社の販路拡大のチャンス！ 第10回かなざわマッチング商談会 エントリー受付中	11
■ 会議所の動き	12
■ 商店街イベント情報	14

今号の表紙

「浅野川大橋」国登録有形文化財

美しいアーチ型が大正ロマンを伝える浅野川大橋は、歴史的な価値を有するとして国の登録有形文化財に指定されています。金沢を象徴する地域のシンボルとして人々に親しまれており、古きよきものを尊重する金沢市民の気質がその姿から伝わってきます。



※本誌記事の無断転載を禁じます。

5月行事カレンダー		2017
1 (月)	<input type="checkbox"/> 専門家定例相談(経営) <input checked="" type="checkbox"/> 簿記会計講座	
2 (火)	<input checked="" type="checkbox"/> カラーコーディネーター検定 申込締切	
3 (水・祝)		
4 (木・祝)		
5 (金・祝)		
6 (土)		
7 (日)		
8 (月)	<input checked="" type="checkbox"/> 簿記会計講座	
9 (火)	<input checked="" type="checkbox"/> 簿記検定 郵便振替 申込締切	
10 (水)	<input type="checkbox"/> 専門家定例相談(法律)	
11 (木)	<input checked="" type="checkbox"/> 簿記会計講座	
12 (金)		
13 (土)		
14 (日)		
15 (月)	<input checked="" type="checkbox"/> 簿記会計講座	
16 (火)		
17 (水)	<input type="checkbox"/> 専門家定例相談(税務)	
18 (木)	<input checked="" type="checkbox"/> 簿記会計講座	
19 (金)	<input checked="" type="checkbox"/> ビジネス実務法務検定 申込締切	
20 (土)	<input checked="" type="checkbox"/> 百万石まつり 観覧席 予約申込締切	
21 (日)		
22 (月)	<input checked="" type="checkbox"/> 簿記会計講座	
23 (火)		
24 (水)	<input type="checkbox"/> 専門家定例相談(法律)	
25 (木)	<input checked="" type="checkbox"/> 簿記会計講座	
26 (金)	<input checked="" type="checkbox"/> 福祉住環境コーディネーター検定 申込締切 <input type="checkbox"/> かなざわマッチング商談会 エントリー締切	
27 (土)		
28 (日)		
29 (月)	<input checked="" type="checkbox"/> 簿記会計講座(最終)	
30 (火)		
31 (水)		

セミナー
 無料相談
 検定
 イベント
 その他
 ※要予約

INFORMATION

「専門家定例相談」のご案内

無料

経営に関する法務全般、創業、事業引き継ぎ等の
「こんなとき、どうしたらいいのかな？」
というお悩みに
専門家(中小企業診断士・税理士・弁護士)がお答えします！

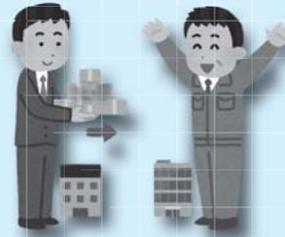
*原則として、毎月第1～4水曜日・専門家別に開催しています
(ご相談時間は、①13:30～②14:00～③14:30～の
いずれか30分間です)。

*ご利用の際は、上記「行事カレンダー」で開催日程を確認の上、
電話でご予約ください(ご相談内容によっては別の事業をお勧め
させていただく場合がございます)。

まずはお気軽にお電話ください TEL 263-1161

*平日19時までは、事前予約不要で当所職員がご相談を受け付けています。

充実した共済制度で企業の飛躍を応援します



金沢商工会議所は、企業の飛躍を応援するため、さまざまな福利厚生制度をご用意しています。今回は、役員・従業員の福利厚生に欠かせない特定退職金共済制度と生命共済制度を活用している企業をご紹介します。

特定退職金共済制度を活用！ 北陸環境衛生(株)

定着率向上に役立ち、会社も成長できました

当社はネズミやゴキブリ、シロアリなどの害虫駆除・管理の草分け企業として、昭和44年に創業しました。15年ほど前から、害虫に関連して食品衛生管理やビルメンテナンス、野生動物の捕獲駆除など、事業領域が次第に広がっています。

病原性大腸菌のO157で衛生問題が騒がれたり、ハクビシンの農業被害が問題になったりする度に、当社に対応を求められて事業内容が拡大し、社員数もパートを含めて32人

になりました。

当社の強みは、年間契約が基本で多数の固定客に支えられていることです。この特長と事業拡大のおかげで、取引先が倒産するほどの不況でも、損害は小さく抑えられ、安定経営を続けることができました。

社長として心を砕くのは、社員にこの安定経営の魅力を実感してもらい、定着率を高めることです。

当社のスタッフなら、だれが担当しても同じ品質のサービスを受けら

れることは、必ず実現したい課題です。定着率を高めることで、経験豊富な社員を養成し、常に高いサービスレベルを維持したいと考えています。

長く勤めれば報われるように

福利厚生に力を注ぐのも、定着率向上のためです。同業他社を見ると、どれだけ長く務めても、退職金がない会社は数多く存在します。長年勤めても報われないと従業員が思ったら、労働意欲は下がり、定着率が悪化するのとは当然でしょう。

金沢商工会議所の特定退職金共済制度を活用し始めたのは、約20年前からです。退職者が重なりと一気に会社の体力が奪われるため、退職金

訪問企業



代表取締役社長
酒井 壮司氏

北陸環境衛生 株式会社

金沢市小坂町西 22
Tel. 076-251-1016

昭和 48 年入会

制度を整備した直後は、中小企業退職金共済を利用していました。

しかし、掛け金が一人当たり5000円からしか選べず、積立金が過剰になったのと、加入から2年

以内に従業員が退職すると補助分が没収されることなどが不便で、切り替えました。

明確で使い勝手が良かった

商工会議所の共済制度は、1人10000円から選べる上、分かりやすい制度設計で、就業規則に謳いやすく、使い勝手が良いです。

今振り返れば、従業員数がまだ少ないころに、社員教育と並行して、こうした退職金制度等を整備できたことが、その後の会社の成長に大きな影響を及ぼしたと思います。

当社は社是において「企業の発展を通じて社員の生活を豊かにし、社会に奉仕しよう」と掲げています。

労働環境を整えながら、会社と社員を成長させることが、社長としての務めだと思っています。

ここ5年ほどは、「あいさつ運動」に取り組み、出退社の際に全社員同士がお互いに向き合ってきちんとあいさつするように促しています。顧客の前でも元氣よく気持ちの良いしつかりとしたあいさつをする事で、会社の評価も高まるものと信じて実践しています。

生命共済制度を活用！

(有山建)

勤務時間外の保証で、ありがたさを実感

平成8年に、いとこらと3人で創業し、平成11年1月に法人化してから18年目を迎えました。主な業務は、とび・土工事で、住宅やホテル、ビル、工場、公共工事などの足場作業等を担っています。

創業したころは、20代でもあり、「何とか食べていければいい」と軽

く考えていました。しかし、少人数では大きな仕事を取れないという現実直面に、法人化して従業員を増やすように変わりました。

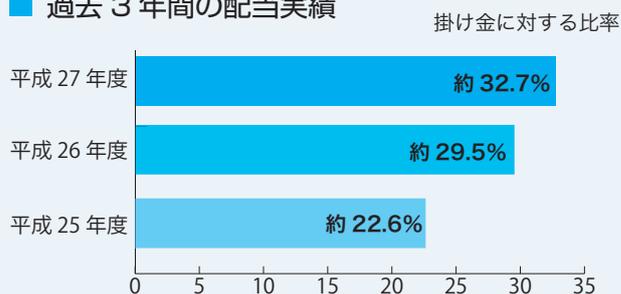
業績は、ずっと好調だったわけではありません。特に平成21年に政権が交代して公共工事が大きく減少したころは、周りで倒産が相次ぎ、当

生命共済制度は会員事業所の皆様のお役に立っています

平成28年度（昨年5月～今年3月）の給付金支払状況

内容	件数	給付金支払い額
死亡保険金	7件	22,000,000円
高度障害保険金	0件	0円
災害入院給付金	13件	1,519,500円
障害給付金	0件	0円
給付金総額	20件	23,519,500円

■ 過去3年間の配当実績



ポイント

昨年度の給付金総額は2351万9500円でした。また、今後4月までの給付金を加算して収支計算を行い、剰余金を毎年7月末に配当金として加入事業所にお支払いしています。

企業経営者
の皆様へ

「福利厚生制度」の役割と効果を改めて再考ください
人材確保・人材育成対策が重視される今こそ

訪問企業

有限会社 山建

金沢市山王町1-315
Tel 076-252-1718

平成8年入会



代表取締役社長
山崎 鋼司氏

社も厳しい状況に追い込まれました。再び政権が替わって北陸新幹線の関連工事を受注するようになり、ようやく業績が安定してきました。現在、社員数は19人ですが、ホテル建設や北陸新幹線の延伸工事など

で受注は好調なため、今後も人を増やしたいと考えています。

ただし、もともと人の出入りが激しい業界で、若い人が体を使う仕事を敬遠する傾向も強まり、思うように人材を確保できないのが悩みです。作業員の高齢化も、業界全体で大きな問題になっています。

共済で生活の不安を抑えたい

金沢商工会議所の生命共済制度に加入したのは、15年ほど前だと思えます。従業員数に十分な余裕がなく、何かあった場合の補償を手厚くしておきたいと考えました。

1人当たりの加入口数を多めにしたのは、節税になるのに加えて、ケガで働けなくなった場合の生活の不安を抑えられるよう、従業員に配慮

したからです。

この共済は、勤務時間外を含む24時間365日の間、保障されるのも魅力でした。実際、冬の閑散期にスキーボードを楽しむ社員が、スキー場で約1か月入院するケガをした場合でも、保障を受けられました。

手続きも簡単で、この時は「加入しておいて良かった」と、ありがたさを実感したものです。車の保険と異なり、保障後に掛け金が上がることもなく、全体的に災害が少なければ、より多くの配当金が戻ってきます。

現場の安全性は高まりました

とび職は高所の作業があり、神経を使う仕事で危険も伴いますが、今では安全管理が徹底していることを、若い人にもっと知ってもらいた

いと思います。

例えば高所作業で、きちんと命綱を使うのは当たり前で、新規入場者教育で必ず指導を受けます。違反すると出入り禁止になるので、事故は本当に少なくなりました。

安全のため、さまざまな資格を取ること必須です。クレーンなどのワイヤー掛けの作業に携わる場合は、「玉掛け技能講習」を受けて資格を取らなければなりません。こうした多数の資格を、当社は会社負担で取得させています。

今は私と代わるように息子が現場に出ており、2代目として期待しています。今後も福利厚生を充実させ、若い人がどんどんこの業界に入って会社も成長を続けるよう、力を尽くすつもりです。



企業における福利厚生制度の役割と効果とは？

福利厚生制度とは、企業が「従業員の確保・定着」「勤労意欲の向上」などを目的として、従業員やその家族に提供する各種施策であり、法定福利と法定外福利の2種類があります。

法定福利 法律で実施を定められた制度

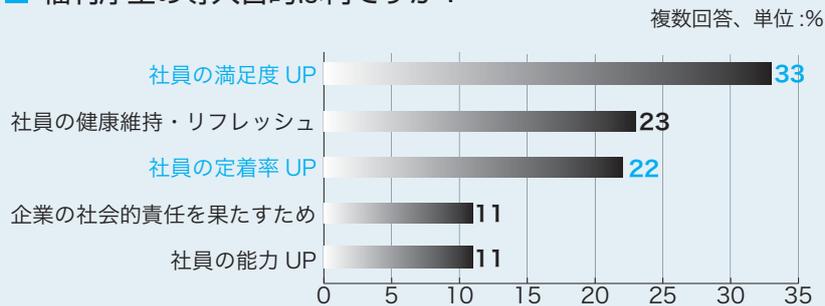
(例) ●健康保険 ●介護保険 ●厚生年金保険 ●労災保険 ●雇用保険など

法定外福利 企業が任意に実施する制度

(例) ●住宅補助 ●慶弔見舞 ●社員食堂 ●健康相談 ●クラブ活動など



福利厚生の導入目的は何ですか？



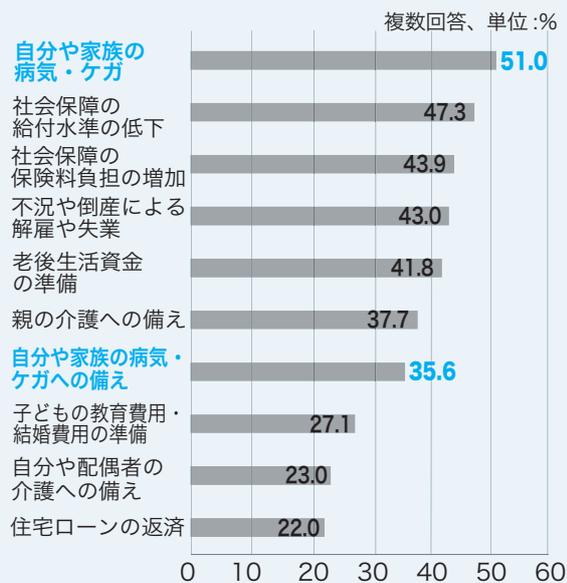
ポイント 福利厚生制度（法定外福利）の見直しによって、従業員の定着やモチベーション向上を図る手法が注目されています。

出典：エン・ジャパン株式会社「平成25年 エン 人事のミカタ・アンケート集計結果レポート第74回福利厚生について」(注) 回答より上位5項目を抜粋。

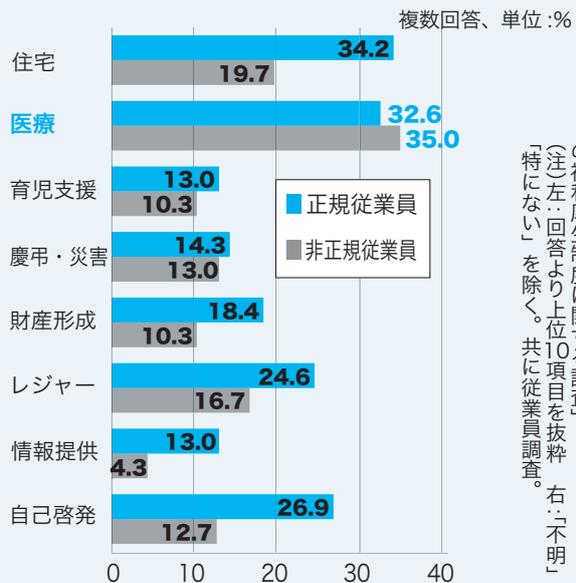
従業員が求める福利厚生制度とは？

従業員が現在および将来の生活において不安に感じていることの第1位は「自分や家族の病気・ケガ」であり、重点を置いてほしい福利厚生制度として「医療」が上位に挙がっています。

現在や将来の生活で不安に感じる事柄



今後重点を置いてほしい福利厚生制度の分野



出典：生命保険文化センター「平成14年度企業の福利厚生制度に関する調査」(注)左：回答より上位10項目を抜粋。右：「不明」「特になし」を除く。共に従業員調査。

ポイント 病気やケガなど、医療に関する福利厚生制度を充実させることにより、従業員の定着率やモチベーションを高めるきっかけになることが期待できます。

金沢商工会議所 組織改編のお知らせ 人材確保・育成グループ、企画広報グループを新設

平成29年度を迎えるにあたり、会員様へのサービス向上、中小企業支援施策を着実に実行していくため、事務局組織の改編を行いました。

中小企業・小規模事業者の経営安定・成長の相談・支援を行っている「中小企業相談所」を「企業経営アシストセンター」に改編、企業経営の根幹となる「人材」に関する事業を担う「人材確保・育成グループ」を新設しました。

また、事務局に会議所活動の見える化推進を担う「企画広報グループ」を新設しました。

■ 企業経営アシストセンター（旧 中小企業相談所）

センターは企業経営に関するあらゆる課題の解決に向けて、強力に支援します。お気軽にご相談下さい。

経営相談グループ ☎263-1161	経営全般の相談窓口 となります。金融・税務・法律・創業・事業継承など、お気軽にご相談ください。また、 販路開拓 を支援するための商談会やビジネス交流会、経営者や従業員のスキルアップを目的とした 各種講習会 を開催し、企業経営の維持・発展に向けて取り組みます。 * 記帳指導、企業ドック、景況調査、汚染負荷量賦課金、容器包装リサイクル、エコアクション21地域事務局、簿記検定なども担当
地域産業グループ ☎263-1154	中心市街地・商店街の活性化・にぎわい創出事業、観光・イベント事業 等を担当します。また、地域の 伝統産業・伝統文化の継承・振興 についても取り組みます。 * 金沢百万石まつり、GS1事業者コード、小規模企業共済、経営セーフティ共済、リテールマーケティング検定なども担当
人材確保・育成グループ 【新設】 ☎263-1157	昨今の人手不足・人材不足に対応するため、 人材確保・育成事業 に取り組みます。また、業務効率化、生産性向上等を目的とした IT化経営支援 についても取り組みます。 * 石川県地域ジョブ・カードセンターなども担当
国際化推進グループ ☎263-1161	グローバル化が進展する社会・経済情勢に対応する販路開拓 や経営戦略の支援事業、国際経済・文化交流事業等に取り組みます。 * 各種貿易証明書発給、大連日本商品展覧会なども担当

■ 事務局 [総務企画部、会員・事業部]

総務・管理グループ ☎263-1151 ☎263-1153(貸会議室)	総務全般、会館運営管理等を担当します。
企画広報グループ 【新設】 ☎263-1151	事業者目線に寄り添った情報発信の仕組みの検討 や新規事業等の立案を行います。また、「会報・HP」など、当所が事業者にとってより身近な存在となるように諸施策の実施を図ります。 * メールマガジン、所内におけるIT活用なども担当
経理グループ ☎263-1151	経理業務を担当します。
地域振興グループ ☎263-1155	北陸新幹線をはじめ各種インフラの整備やまちづくり などについて、行政機関との情報共有を図り、地域振興策等を検討します。 * フードピア金沢、金澤老舗百年會、女性会なども担当
会員サービスグループ ☎263-1152 ☎263-1037	従業員の安全安心を守る生命共済制度や特定退職金共済制度、労働保険事務組合などの 各種保険関係及び会員サービスの窓口 となります。 * 業務災害補償プラン、健康診断なども担当

北陸新幹線トピックス 全区間のルート決定！早期の全線開業を推進

3月15日、政府与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームは、京都ー新大阪間のルートを京都府京田辺市のJR片町線・松井山手駅付近を通る「南ルート」を採用することを決定した。昨年末には小浜・京都ルートを決定しており、これで全区間のルートが決まった。

国土交通省の試算によると、建設延長は約143km、概算建設費は約2兆1千億円で、工期は15年を想定している。開通後の所要時間は金沢ー新大阪間で約1時間20分となり、現在の特急サンダーバードよりも約1時間7分短縮され、料金は8千740円となる。

全区間のルートが決定したが、現在の財源は整備中の新幹線に充てられることから、国交省の想定によると敦賀以西の着工は北海道新幹線札幌開業後の2031年としており、工期が15年



間であるとする完成は2046年となり、早期の全線開業を目指すためには、新たな財源の確保が必要となる。

北陸新幹線は東海道新幹線の代替補完機能の役割を担う路線であり、東南海地震などの大災害に備えるためにも早期の全線開業が必要である。

また、2023年の敦賀開業によりサンダーバードが敦賀止まりになり、金沢から関西方面への往来が不便になる問題もある。

一日も早く開業することが沿線都市への利益であり、当所は石川県、金沢市や関係団体などと連携して、引き続き全線早期開業を求めていく。

敦賀ー新大阪間の概要(国交省試算)

建設延長	約143km
概算建設費	約2兆1千億円
想定工期	15年
所要時間	敦賀ー新大阪 約44分 (約1時間15分)
	金沢ー新大阪 約1時間20分 (約2時間27分)
運賃・料金	敦賀ー新大阪 5,700円 (4,620円)
	金沢ー新大阪 8,740円 (7,650円)

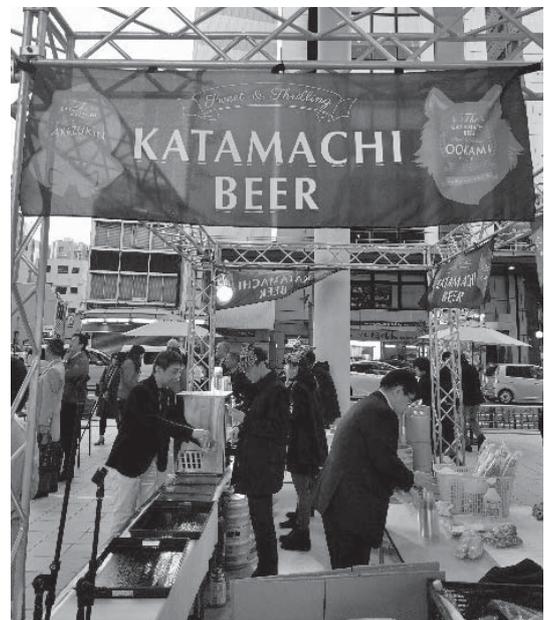
()は特急サンダーバード利用の場合

「商店街チャレンジ応援事業」 オリジナルビール「片町ビール」をお披露目！

平成28年度は片町商店街振興組合のイメージや特性を活かし、飲食イベントなどで販売・披露するためのオリジナルビール「片町ビール」の開発・お披露目を支援しました。

地元のバーテンダー協会や社交組合など現場のプロの声も反映させ、女性をイメージした優しく華やかなフルーツフレーバーの「アカズキン」、男性をイメージしたすっきりとした喉越し、スコティッシュエールの「オオカミ」という2種類のビールを開発しました。

今後、カップルや女性同士の集まりなど様々なシーンで飲んで頂くことをイメージし、出来るだけ早い商品化を視野に、街に定着し愛される商品作りを目指し引き続き支援していきます。



上司や先輩が自ら近づき、

勤務中に新人と話し合う機会を

当所主催の新入社員セミナーを3月22、23日に開催し、21社から35名が参加しました。今回は、講師の大響昭子氏おほあひに最近の新入社員の傾向と教育のポイントなどについてインタビューしました。

スマホの悪影響が目立つ

新入社員を一日でも早く戦力化するため、心に留めておくべき最近の傾向は、①売り手市場②スマホ世代③プライベート優先の3点です。

就職活動は数年前から、学生の売り手市場へ変わりました。かつて就職氷河期のころは、学生にハンギリ精神があり、採用してくれた会社に感謝して、入社後の愛社精神や向上心も強かったと思います。

しかし最近では、大きな苦労もなく就職できるためか、なかなか学生気分が抜けきらないようです。社会人に必須のあいさつや報告、連絡、相談などでも、能力の低下を感じます。



講師を務めた大響昭子さん

一言でいえば話し下手で、コミュニケーション能力が不足しているのです。

スマートフォン普及の悪影響は、見逃せません。例えば研修中でも、休憩時間になると一斉にスマホを触り始め、周囲の人と会話をする姿が見られません。自分の世界に浸って、ラインなどのSNSの内容をチェックしているのです。

半面、スマホを道具として使いこなすことには長けており、情報はたくさん持っています。ただし、肝心の経験が足りないため、頭でっかちで知ったかぶりになりがちです。

スマホで得た、経験を伴わない知識中心で話し下手だと、生意気な態度にみられて、上司や先輩との関係が、ぎくしゃくすることもあります。相手や状況に応じて、話し方を変えることが苦手なため、真意がきちんと伝わらないのです。

仕事より自分を優先しがち

さらに、会社や仕事よりプライベート

ートを優先したがる傾向も強まっています。

深刻なのは、この傾向が「出世したくない」という、いわば向上心のなさにつながっていることです。

向上心は、成長に欠かせない要素です。自分を振り返っても、上司や先輩との摩擦を経験しながら「何くそ」と思い、仕事の目標を達成していくことが、自分の実力を高めることにつながったと実感しています。

自分の生活を優先する傾向は、決して短期間で生じたものではありません。共稼ぎで友達親子と呼ばれ、祖父母らのやさしい家族に囲まれて、厳しい指導を受ける機会が減っています。教育の場でも、先輩や教師らとの上下関係の意識が薄らいでおり、自分を優先する傾向は、簡単には変わらないように思えます。

これからの成長のために

職場の中で社員の成長を促していくためには、色々な対策が考えられます。まずは、「新人と話し合う機会」をつくり、「毎日見る人が、まめに指導」することをお勧めします。

自分を優先したがる新人に、勤務時間外で指導しようと思っても限界があります。企業側は割り切って、勤務中に新人と話し合う機会を積極的に設けるべきです。

部下のプライベートに踏み込み



研修に励むセミナー参加者

たくないという管理職も増えましたが、自ら新人へ近づいて意欲を引き出す方が、スムーズに指導が進むと思います。

新人の成長といえば、印象深い経験があります。とても頼りなく思えた銀行勤務の新人が、一気に変わった事例です。優秀な係長の下に配属されたためか、最初は助手役に甘んじるような仕事ぶりの方でした。

変化のきっかけは、上司の係長が異動したことでした。頼れる人がいなくなつた後、仕事に対する責任と自覚が一気に強くなり、見違えるように頼もしく成長されたのです。まさに、かわいい子には旅をさせよで「立場が人を作る」好例でしょう。

新人は、どうしても足りない部分に目がいきがちですが、人を育てる上では、思い切って任せてみることも、有効な手段の一つと思うのです。

景況感DIは6.6ポイント減少も、 次期(予測値)はすべての指標で上昇の見込み ～観光シーズンの到来や売上単価の上昇、米国経済の好転等に期待する声～

調査結果概要

景況・業況

平成29年1～3月期の景況感DIは、前期比6.6ポイント減少の▲11.6となった。判断の理由として、季節要因による売上の上昇等が挙げられたものの、販路拡大等の企業努力が県外企業の参入など競争の激化によって相殺されている、との意見が聞かれた。

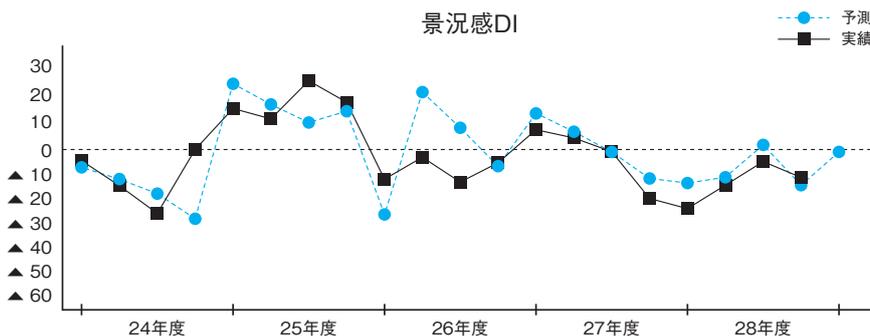
経営上の問題点

「従業員の確保難」が最も多く選択され、「経費の増加」、「需要の停滞、売上の減少」が続いた。具体的な問題点として、技術者不足や従業員の高齢化、人件費・燃料費の高騰、顧客の減少、低価格競争の激化等が挙げられ、その対応策については、外国人研修制度の導入や人工知能の活用、離職・転職防止策の検討、省エネルギー化、販売方法の見直し等の意見が挙げられた。

■主要 DI (カッコ内は前回調査からの変動幅)

景況感DI	売上高DI	売上単価DI	資金繰りDI	採算性(経常利益)DI
▲11.6 (-6.6)	▲6.9 (-12.9)	▲7.8 (1.6)	2.0 (1.2)	▲8.8 (-2.0)

景況感 DI の推移



※DI値(業況判断指数)とは

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気や弱気など「景気の実感」をそのまま表すものである。

$$DI = \left(\frac{\text{増加・好転などの回答割合}}{\text{回答割合}} \right) - \left(\frac{\text{減少・悪化などの回答割合}}{\text{回答割合}} \right)$$

雇用情勢について

現在の雇用状況については、「適正水準」と「不足状態」がそれぞれ49.5%、「過剰状態」が1.0%となった。

具体的な状況として、技術者や製造・営業部門の人員不足、求人募集に対する応募の少なさ、大型店の開業に伴う賃金の上昇、採用者数を上回る離職者数、内定辞退者の増加による求人費用の増大等が挙げられ、その対応策については、既存社員の処遇改善による定着率向上策の検討、能力向上に向けた研修の実施、女性社員の活用、高齢者の雇用延長、インターンシップの実施、ハローワーク・ポリテクセンターの活用、企業説明会への積極的な参加、機械化による生産性の向上、協力業者の拡充等の意見が挙げられた。

	過剰状態	適正水準	不足状態
製造業	0.0%	46.7%	53.3%
建設業	0.0%	50.0%	50.0%
小売業	0.0%	60.0%	40.0%
卸売業	0.0%	71.4%	28.6%
サービス業	4.5%	27.3%	68.2%
全体	1.0%	49.5%	49.5%

「働き方改革」への取り組みについて

長時間労働の是正に向けた取り組みについては、「既に取り組んでいる」が43.9%、「取り組みを検討している」が35.7%となった。

検討中の内容を含めた具体的な取り組みとしては、週休2日制や季節休暇制の導入、各種休暇の取得しやすい環境整備、ノー残業デーの設定、シフト勤務制の拡充、フレックスタイム制の導入、勤怠管理の徹底、残業時間の均等化、長時間労働者に対するヒアリング、ワークシェアリング、退職者の再雇用による業務分散、業務内容の

	①	②	③	④	⑤
製造業	48.3%	31.0%	6.9%	6.9%	6.9%
建設業	30.0%	45.0%	15.0%	5.0%	5.0%
小売業	30.0%	40.0%	0.0%	20.0%	10.0%
卸売業	57.9%	26.3%	5.3%	10.5%	0.0%
サービス業	45.0%	40.0%	0.0%	15.0%	0.0%
全体	43.9%	35.7%	6.1%	10.2%	4.1%

※①既に取り組んでいる ②取り組みを検討している
③どのように取り組んでよいかわからない
④検討していない。取り組む予定もない ⑤わからない

精査、アウトソーシングの利用、システム更新による合理化、ペーパーレスの促進等の意見が挙げられた。

調査概要

- 調査時点／平成29年3月23日現在
- 調査企業数／300社(当所議員・評議員)
- 回答数／103社
- 回答率／34.3%

業種別回答状況

業種	製造業	建設業	小売業	卸売業	サービス業	合計
件数	30	20	10	21	22	103
%	29.1	19.4	9.7	20.4	21.4	100.0

新特集 次号より、当所会報で自社のPRが可能に

“創業者”スタートアップ応援コーナーをスタートします！

当所では、会員事業所のメリット創出並びに、特に、創業から間もない事業者に対するスタートアップ支援(広報)を目的に、当所会報にて「創業者」を対象としたPRコーナーを設けることとなりました。

下記の通り、概要についてご案内しますので、興味ございましたら、御社を担当させて頂いた指導員または下記までお問い合わせ下さい。

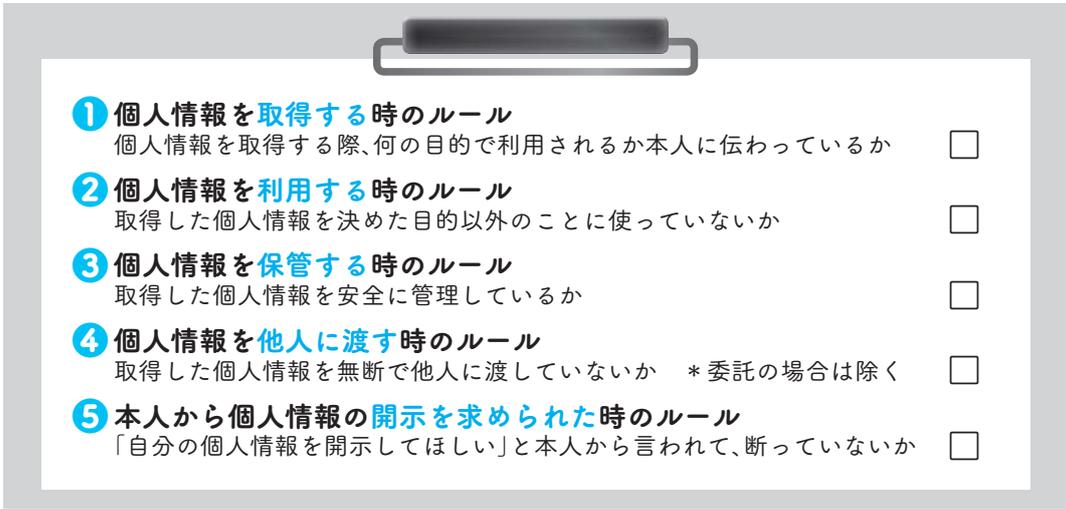
- 掲載可能な企業は、掲載の申込時点で概ね創業3年以内の事業所で当所の会員事業所であることです。
- 掲載事業所は、毎月2社までとなり、御社を担当させて頂いた経営指導員(当所職員)から掲載についてアプローチをさせて頂く予定です。
- 掲載は無料で、会報の1/2頁に2社掲載します。
- 掲載内容は、①画像1枚 ②キャッチコピー ③PR文 ④会員事業所への特典 or 経営者(店長等)からの一言 or 会議所担当職員からの一言 等となります。
- AR (拡張現実)機能を活用した、短い動画配信(HPリンク等も可)なども検討しています

問い合わせ先 企画広報グループ TEL263-1155

今年5月30日～

全ての事業者に「個人情報保護法」が適用されます！ ～個人情報保護法の5つの基本を確認してみましょう～

現在、適用除外とされている小規模事業者(保有する個人情報が5,000人以下の企業)も法改正により、5月30日より対象となります。以下のチェックリストを確認し、準備を万全に迎えましょう。

- 
- ① **個人情報を取得する時のルール**
個人情報を取得する際、何の目的で利用されるか本人に伝わっているか
 - ② **個人情報を利用する時のルール**
取得した個人情報を決めた目的以外のことに使っていないか
 - ③ **個人情報を保管する時のルール**
取得した個人情報を安全に管理しているか
 - ④ **個人情報を他人に渡す時のルール**
取得した個人情報を無断で他人に渡していないか *委託の場合は除く
 - ⑤ **本人から個人情報の開示を求められた時のルール**
「自分の個人情報を開示してほしい」と本人から言われて、断っていないか

全てにチェックができていない場合は対応が必要です。詳しくは、下記問い合わせまで。
個人情報保護法質問ダイヤル:03-6457-9849 (受付:9:30～17:30 土日祝日除く)

会員限定
参加無料

自社の販路拡大のチャンス! 第10回かなざわマッチング商談会 エントリー受付中

先般から募集を開始している販路開拓支援事業「かなざわマッチング商談会」の参加事業所を引き続き募集しています。今回から北陸新幹線沿線都市の商工会議所の会員も参加対象となりましたので、是非この機会をお見逃しのないようエントリーをご検討下さい。

ポイント

- 1 参加費は無料(商工会議所・商工会 会員限定)
- 2 事前にマッチングした企業と効率的に商談が可能(完全事前調整型)
- 3 商談相手先は「北陸三県」に加え、「関西」「北陸新幹線沿線都市」の事業所
- 4 参加事業所の業種・規模・業暦は問いません
- 5 商談内容は「販路開拓」「製造・施工請負」「共同開発」など自由

エントリーは**5/26(金)**まで!

商談日 8/8(火)～8/10(木)

会場 石川県地場産業振興センター 新館1階 コンベンションホール

申込 当所HP「販路拡大応援ネット」又は所定の申込用紙をご利用下さい

※詳しくは、当所HPをご覧ください



問合せ先 経営相談グループ TEL263-1161

◎経営者の皆様◎

人材の紹介、従業員の方々の新しい 職場を紹介・あっせんします。

ご利用
無料!!

- ☆ 豊富な人材情報の提供
企業への訪問やハローワークなどと連携し豊富な人材情報を提供しています。
 - ☆ 全国ネットでサービスを提供
全国の情報オンライン化され、Uターン希望者等も登録されています。
 - ☆ きめ細かなサービス
さまざまな事柄についてきめ細かく相談に応じています。
- 失業なき労働移動のかけはし●

お問い合わせ先

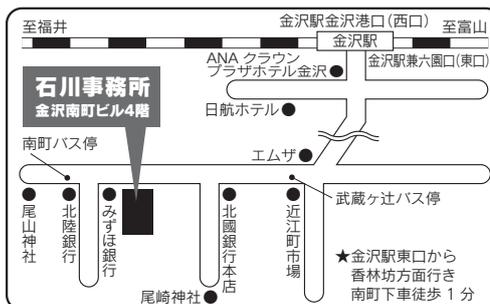
公益財団法人 産業雇用安定センター

石川事務所

〒920-0869 金沢市上堤町1番12号 金沢南町ビル4階

TEL (076)261-6047 FAX (076)234-7651

ご利用時間 9:00～17:00(土・日・祝日は除く)



右記ホームページで
求人情報を提供しています。

URL <http://www.sangyokoyo.or.jp/>

ものづくり応援セミナー

3
8

工業試験場を活用して新商品を生み出す

石川県工業試験場と共催でセミナーを開催し、25人が出席した。工業試験場が支援メニューを説明した後、同試験場と連携して技術開発や製品開発に取り組んだ2社の代表が、事例発表を行った。

(株)自遊花人代表取締役の廣瀬由利子氏は、水引を新たにアクセサリやバッグなど、多方面に活用し、色も133色に増やすなど、水引の新たな世界を創造し続けている。また、合同会社西出酒造代表の西出裕恒氏は、兼六園の八重桜の酵母を使った日本酒の開発にあたり、工業試験場と連携して課題を克服し、実用化につなげた。両社ともにビジネスモデルと熱意はあったものの、実用化段階で壁にぶつかり、工業試験場の手助けを得て、アイデアの実現に成功した。



新幹線対策特別委員会

3
7

延伸完了まで、乗り換え発生に注視すべき

西日本旅客鉄道(株)金沢支社の児島邦昌支社長を講師に招き、「北陸新幹線」をテーマに、現在の状況や今後の延伸等について講話頂いた。児島氏は、「開業2年目の利用者数は、前年比約1割減で推移したが、冬場には前年と同水準に戻している。キャンペーン効果に加え、ダイヤの乱れがなく冬場に強い新幹線のイメージが定着したためだ。今後も切れ目なくキャンペーンを展開し、修学旅行の取り込みにも注力する。敦賀以西への延伸は、九州と北海道新幹線の整備後を予定し、前倒しするには今後の財源確保が必要だ」と述べた。延伸完了まで関西・中京圏方面へは、敦賀での乗り換えが発生するため、「当委員会としても注視すべき」等の意見が出された。



都市問題委員会

3
27

都市機能を集約したコンパクトな街づくりを提言

金沢市都市整備局定住促進部の木谷弘司部長(講演時)を講師に招き、「金沢市集約都市形成計画」をテーマに講話頂いた。

木谷氏は「金沢市の人口は、2040年までに最大で10%減、2060年には同25%減と予想される。金沢市集約都市形成計画は、人口減少による都市機能低下への対策と高齢化への対応、過度な自動車依存からの脱却などを踏まえて、コンパクトな都市を目指すものだ。これから土地利用政策と交通政策を連携して、居住誘導や都市機能の集約を図る」と述べた。委員からは、「特に高齢化対応で、居住者が受けられるサービス等を分かりやすく周知して居住誘導につなげてほしい」等の意見が出された。



かなざわビジネス交流ミーティング

3
15

中小が生き残るには、大手と「異質化」を

ウインクル代表で中小企業診断士の塩山徳宏氏を講師に迎え、講話・自社PR・交流会を一度に行う「第5回かなざわビジネス交流ミーティング」を開催し、19事業所から26名が参加した。塩山氏は、中小企業がとるべきオンリーワン戦略をテーマに、「中小企業は大手と同じ市場で戦うと経営が成り立たなくなる恐れが強い。生き残るには同質化を避け、『異質化』することが重要」と述べた。また、異質化には、「①効果性の追求②制約を活用する③業界の常識、固定観念を捨ててみる」ことが大切」と強調した。続いて、11事業所がパンフレット等を利用して「3分間自社PR」をした後、交流会で名刺交換や意見交換を行った。



3 28

地方創生に向けた金沢市の取組を学び、意見交換

金沢市都市政策局の平嶋正実局長を講師に招き、「金沢市の地方創生に向けた取組〜世界の交流拠点都市金沢を目指して〜」をテーマに講話頂いた。

金沢市は、「世界の交流拠点都市」構想を基に、金沢版総合戦略を策定している。平嶋氏は、この総合戦略に則った子育て支援や定住促進、産業活性化、雇用創出など、地方創生に向けた具体的な取組を解説したほか、金沢市の周辺市町と連携する「石川中央都市圏ビジョン」についても説明した。

講話後は、学生の地元定着や外国人の雇用など、人手不足対策に関する質疑応答があり、新交通システム、金沢港の整備等も含めて幅広く意見交換した。



3 30

「非日常」体験で観光客の生涯価値を高めるべき

(株)日本政策投資銀行北陸支店長の鈴木博竹氏を講師に迎え、「北陸新幹線金沢開業による観光活性化が石川県内に及ぼす経済波及効果」と題し講話頂いた。

鈴木氏は、「観光客の入込客数の増加に伴い、企業の設備投資やオフィス需要・賃料などが伸びた。過去に新幹線が開業した地域と比べて非常に高い波及効果がある」と述べた。今後は、3年後の東京オリンピック・パラリンピックを見据えたインバウンド対策が必要で、「観光客は、モノよりコトを重視して、『非日常』を求めている。彼らに当地のライフスタイルを疑似体験してもらい、観光客の生涯価値を高めることが重要だ」と解説した。



4 4

社員と共に成長することが、やりがい

アカオアルミ(株)代表取締役の赤尾由美氏を迎え、「働くことを通じて日本人らしさを学ぶ」と題し講話頂いた。

30代で社長に就いた赤尾氏は、バブル崩壊やリーマンショックなどで、経営者として幾度も窮地に立たされた。しかし、細部まで徹底したコストカットや組織の見直しと再編を実施し、同社をアルミニウムの総合メーカーへ成長させている。赤尾氏は、「社員と真摯に向き合い、共に成長することに、やりがいを感じており、月に1度、全社員を対象に勉強会を実施している」と説明し、「今後も人材育成に力を注ぎ、自社製品のさらなる品質向上を目指す」と強調した。



4 5

中小企業の海外事業展開にJICAの活用を

JICA（独立行政法人国際協力機構）北陸支部長の仁田知樹氏を講師に迎え、「地方創生とJICA」と題し講話頂いた。

仁田氏は、「中小企業が海外で事業展開する場合、JICAを通じて基礎調査や案件化調査、普及・実証事業等に係る費用の支援が受けられる」と説明し、「世界100カ国にJICAの拠点があり、特に途上国にネットワークと人脈がある。開発途上国の課題を解決し、発展するためのノウハウや技術、製品などの提供をぜひ北陸の企業にお願いしたい。当支部は企業と途上国を結ぶ架け橋になる役目を果たしたい」と述べた。また、JICAが渡航費や生活費を負担する「民間連携ボランティア」制度も紹介した。



機械金属業部会

観光文化委員会

商店街イベント情報

★よこつちよ・ポツケまーと

金澤表参道の通りに、作家さんのブー
スや食のブースが勢ぞろい！
日時／5月20日(土) 21日(日)
11時～16時

場所／横安江町商店街

●横安江町商店街振興組合
TEL 231・2536

★よこつちよ・

ファーマーズマーケット

金澤表参道中程の公園を中心に、
ファーマーズマーケットを開催予定。
日時／5月24日(水) (毎週水曜日)

場所／横安江町商店街

●横安江町商店街振興組合
TEL 231・2536

★コーヒー大作戦2017

県内外のカフェやコーヒーに合うフー
ドのシヨップが集う楽しいイベントです。
日時／5月21日(日) 10時～16時

場所／新野町商店街

●新野町商店街
TEL 232・9255



イベントで賑わう
横安江町商店街の様子

Daiwa Primely CARD

ダイワ プライマリー カード

大和のお得な
ポイントカード。



現金でもクレジットでも、お買い物のた
びにポイントが貯まるお得なポイント
カード。更に年間ご利用金額に応じて
翌年からポイント率がアップ、お買い物
がますます楽しくなります。



Daiwa
大和

<http://www.daiwa-dp.co.jp/>

空調・換気・給排水衛生設備の

設計・施工・保守なら



三谷産業株式会社
空調事業部

金沢 〒920-8685 石川県金沢市玉川町1-5 076-233-2153
東京 〒101-8429 東京都千代田区神田神保町2-36-1 03-3514-6040
富山 〒930-0083 富山県富山市総曲輪1-5-24 076-432-6191



JQA-2542
ISO 9001
空調事業部

JQA-EM1765
ISO 14001

会社と経営者の安心をより確かなものにするために。

保険をくりと変える。

アクサの
企業
経営

サポート
シリーズ

就業不能保障プラン



アクサ生命
redefining / standards

生活障害保障型定期保険

経営者が所定の理由で「就業不能」となった
場合のリスクに備えることができるプランです。
アクサの「企業経営」サポートシリーズ



在任中 「就業不能リスク」「経営リスク」への備え ご勇退 「役員退職慰労金」の準備

●アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。
●本商品をご検討の際には、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
北陸支社 金沢営業所 〒920-0918 金沢市尾山町9-13 金沢商工会議所会館3F TEL 076-221-7728

AXA-A1-1302-0297/9F7